

2024年3月期第1四半期決算のお知らせ

三井不動産株式会社は、本日、2024年3月期第1四半期決算を確定しましたのでお知らせいたします。なお、詳細は、本日東京証券取引所に提出いたしました「第1四半期決算短信」をご覧ください。

<第1四半期決算ハイライト>

- ・ 営業利益 804 億円、前年同期比 4 % の増益。四半期純利益*1 858 億円、前年同期比 62 % の増益。
- ・ 営業利益、四半期純利益*1 は、いずれも 2 期連続で第 1 四半期の過去最高を更新。

*1 親会社株主に帰属する四半期純利益

■連結業績概要

当第1四半期の業績は、営業利益は賃貸、国内住宅分譲及び施設営業における利益の伸長等により同比 32 億円 (+4.3%) の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は特別利益（投資有価証券売却益）の計上等により同比 329 億円 (+62.2%) の増益となりました。

なお、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも 2 期連続で第 1 四半期における過去最高を更新しました。

(単位：百万円)	当第1四半期 (2023. 4. 1-6. 30)	前第1四半期 (2022. 4. 1-6. 30)	増減(率)		通期予想 (2023. 5. 10 公表)	進捗率
売上高	561,364	576,716	△15,351	(△2.7%)	2,300,000	24.4%
営業利益	80,410	77,114	3,296	(+4.3%)	330,000	24.4%
経常利益	72,859	73,462	△603	(△0.8%)	245,000	29.7%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	85,851	52,919	32,931	(+62.2%)	210,000	40.9%

<当第1四半期の各セグメント状況> (前年同期比)

- 賃貸： 主に海外オフィス（50 ハドソンヤード）の収益・利益の拡大、国内商業施設の売上伸長等
首都圏オフィス空室率(単体)は 3.2%に改善（2023年3月期末 3.8%に比べ 0.6pt の改善）
- 分譲： 国内住宅分譲における「パークコート神宮北参道 ザ タワー」の引き渡しの進捗等
- マネジメント： リパーク（貸し駐車場）の稼働向上・費用削減効果、リハウス（個人向け仲介）の取引単価の向上等
- 施設営業： ホテル・リゾートの収益・利益の大幅な改善、東京ドームの稼働日数・来場者数の増加等

■連結業績予想

業績は期初（2023年5月10日）に公表した連結業績予想の想定範囲内で推移しており、期初公表の通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の見通しに対し、当該予想数値の変更はありません。

以上

注意事項

本資料に記載された将来の業績の見通しに関する事項につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

<添付資料>

- ・2024年3月期第1四半期 決算短信
- ・2024年3月期第1四半期 決算短信 補足説明資料

お問い合わせ先
三井不動産株式会社 広報部
03 (3246) 3155